

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	studio koti (スタジオ コティ)		
○保護者評価実施期間	2025年11月29日		2025年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47人	(回答者数) 36人
○従業者評価実施期間	2025年11月29日		2025年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育内容を工夫し固定化されないよう工夫していること。	療育内容にマンネリ化が起こらないよう常に新しいことを取り入れている。またスタッフ間で定期的にミーティングを行い、意見交換をし情報共有を徹底している。	季節の行事やイベントは継続して提供していきつつ、お子様がいつでも新鮮な気持ちでプログラムに取り組んでいけるよう常に意識し計画を立てていく。
2	安心感を持って通所いただけていること。	安心安全に通所いただけるよう日々お客様の性格や状況を把握することに努めるとともに、各種マニュアルをスタッフ全員が研修を基に訓練している。	非常災害時も含めて、より一層研鑽と精進をし、いかなる状況も想定した取り組みを継続して行っていく。
3	保護者や関係機関との連携を深めていること。	送迎時やお迎え時に当日のフィードバックをすることはもちろんのこと、連絡ツールアプリを使用し常に保護者様とは情報共有を心がけている。また、本年は学校との連携も強化し、希望に応じてお客様の授業の様子を拝見し、支援に活かした。	保護者様と関係機関との連携は今後も継続して行っていくとともに、もっと視野を広げつつ施設としての練度を高めていきお子様に有意義となるようアドバイス出来るよう努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭いこと。	お子様も多くご利用されており、スタッフも1日あたり5名または6名を基準に配置していることから事業所内にいる最大人数と事業所の面積を考えると手狭に感じてしまう。	引き続きとなるが活動する内容に応じて事業所内を区切ったり、なるべく余計なものは置かず少しでも広く使えるよう工夫はしている。しかしながらやれることに限度があるため、中にいる人数に合わせてスケジュールを改善するなどやれることを日々考え実行していく。
2	第三者による外部評価を行っていないため評価結果を得ることが出来ず、評価に応じた業務改善が出来ていない。	第三者による外部評価を行っていないことで正しい評価が出来るか信頼性に欠けることは否めない。費用的な部分も含め実施に向けた検討が足りなかった。	助成金など費用的な負担軽減につながることの調査、実施に向けたスケジュール管理など、やっていないことが多くあるので包括的に事業所としての時間割を検討し実施に向けた改善を検討する。
3	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が少なかった。	年間を通じて複数回地域のイベントに参加したり、自施設の敷地を利用して起震車を招き近隣住民との交流機会を設けたりしたのだが時期や曜日が限定的となってしまう幅広く案内することが出来ていなかった。	長期休みを利用するなどなるべく多くの利用者に案内が出来るよう企画していく。また、地域のイベントにおいてもう少し範囲を広げて参加できないか検討していく。